



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 日本精密株式会社
(JASDAQ コード番号 : 7771)
代表者名 代表取締役社長 岡林 博
問合せ先 執行役員財務・経理部長 阪井明男
(TEL (048) 225-5311)

連結業績予想の修正ならびに個別業績予想および前期実績との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 連結業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,206	306	231	352	19.12
今回修正予想 (B)	8,072	△357	△480	△339	△18.33
増減額 (B-A)	△2,134	△663	△711	△691	
増減率 (%)	△20.9	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	9,335	281	97	49	2.75

● 個別業績見込みについて

平成 29 年 3 月期通期個別業績見込み (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回実績 (A)	8,270	155	126	7.06
今回発表予想 (B)	7,307	145	295	15.97
増減額 (B-A)	△963	△10	169	
増減率 (%)	△11.6	△6.5	134.1	

(注) 当社は平成 29 年 3 月期個別業績予想を開示していないため、前期実績との増減率により適時開示しております。

通期連結業績予想修正の理由

平成 29 年 3 月期の連結業績予想につきましては、売上高は、その他はウェアラブル関連や健康器具が順調に推移したものの、時計関連及びメガネフレームは取引先の在庫調整などにもなう受注の減少、上半期の円高による売上高の減少などにより、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました予想値を下回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、時計関連及びメガネフレームの売上高の減少に加え、在外子会社の外貨建て債務の為替評価損の計上などにより前回公表値を下回る見込みとなりました。

なお、セグメントごとの情報は下表の通りです。

セグメントごとの情報（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）（単位：百万円）

	売上高			営業利益		
	予想	見込み	増減	予想	見込み	増減
時計関連	7,655	6,035	△1,619	210	△383	△593
メガネフレーム	1,953	1,427	△526	3	△82	△86
その他	598	609	+11	91	108	+16
合計	10,206	8,072	△2,134	306	△357	△663

通期個別業績見込みの前期実績との差異理由

売上高、営業利益、経常利益につきましては、概ね上記の通期連結業績と同様の要因により、前期実績を下回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、製品安定供給準備金 200 百万円の特別利益の計上などにより、前期実績を上回る見込みとなりました。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上